

京都学園大学 バイオ環境学部 バイオ環境デザイン学科 教授 原雄一 片山GIS研究所 代表 片山篤

ロングトレイルとは

世界のロングトレイル

1. アメリカンアトレイル AT	8. ユーロパトレイル EPT	15. 北極圏トレイル
2. コンチネンタルディバイドトレイル CDT	9. インカトレイル	16. シンチントレイル
3. パシフィックコスタトレイル PCT	10. カンスタブルトレイル CBT	17. インドネシア・ジャバトレイル
4. ノースカントリートレイル NCT	11. ナイルトレイル	18. アフリカ・サハラトレイル
5. アフリカ・サハラトレイル AHT	12. カンガロウ・サンディアゴ	19. 南米・アンデストレイル
6. アジア・カンガロウ・サンディアゴ AAT	13. ツーリング・オブ・ザ・グレート	20. アフリカ・サハラトレイル
7. アフリカ・サハラトレイル AHT	14. ツーリング・オブ・ザ・グレート	21. 南極圏トレイル

日本のロングトレイル

- 十勝ロングトレイル
- 北根室ラン
- みちのく
- 信越トレイル
- 塩の道トレイル
- 高島トレイル
- 浅間ロング
- 安曇百首
- 八ヶ岳山
- 中央分水嶺トレイル
- 霧ヶ峰・美ヶ原

	道の現状	北海道	本州	九州	全国
A1	登山道・遊歩道にもよく整備されているが閑散した		12.1	26.9	23.2
A2	登山道はしっかりしているが道標が少なく事故の不安を感じる			29.3	
B1	整備ではないが簡陋設備はない				
B2	狭い・数値上の整備	87.9	73.1	70.7	76.8
B3	狭く・整備済				
B4	傍官道に歩行または車で可能				

表-2 中央分水嶺上の日本百名山、日本百名峰

日本百名山	北海道	トムラウシ山・十勝岳
	本州	八幡峰・霧王山・安達太良山・赤松山・平ヶ岳・岩木山・西阿蘇山・浅間山・金峰山・斑鳩山・八ヶ岳・霧
	九州	九重山・霧島山
日本百名峰	北海道	石北峠・狩野峠
	本州	界首峠・八幡平・国見峠・花立峠・笠谷峠・羽田峠・山崎峠・板谷峠・三國峠・権井峠・石巻峠・十文字峠・峠と日田峠・椿峠・鳥居峠・野麦峠・木の芽峠
	九州	倉見峠・人形峠・四斗曲峠・桐峠

アメリカでは、普通よく使われる海路地図はRand McNally社の「The 2014 Road Atlas」としてほぼ全太平洋を支配するcontinental divide(大陸分水嶺)が、全国に目星で示られ、流域という境界はほとんど存在してない。さらに、地上と2,626の流域に区分し、流域単位の環境の評価を実施したSurfwater watershed US(2013)でも行われている。アメリカでは、流域の存在は、water use(水利用)の管理と関係が深い。日本でも、流域の存在は、水利用の管理と関係が深い。日本では、河川の水質、水量、生態系などにも影響を及ぼす要因は、河川区域以内だけではなく、流域全体の土地利用や人口分布、産業のあり方などとも関係していることが当然のことである。しかし、社会の中で流域管理や中央分水嶺の存在は、部分的な範囲に留まっているのが現状であり、これをめぐる議論は、ほとんどない。本研究では、経緯度緯度と海陸境界を除き、北緯20.1109km、北緯21.738km、北緯53.7km、延長は約34.38kmである。

凡例

● 百名峠
▲ 百名山
— 中央分水嶺
□ 全国109水系
□ 主要二級水系
■ 湖沼

0 125 250km
京都学園大学
kyoto gakuken university

謝辞
本研究は、平成25年度科学研究費助成事業(基盤研究C)の「流域単位における総合的流域診断手法の開発とクラウド化による情報共有」の助成を受けたものである。